

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
志太地域	焼津市、藤枝市、志太広域事務組合	平成 26 年度～令和 2 年度	平成 26 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (割合※1) (平成24年度)	目 標 (割合※1) (令和3年度) A	実 績 (割合※1) (令和3年度) B	実績 B /目標A※2	
排出量	事業系 総排出量	15,704t	16,460t (4.8%)	16,019t (2.0%)	41.7%
	1 事業所当たりの排出量	1.17t/事業所	1.24t/事業所 (6.0%)	1.21t/事業所 (3.4%)	56.7%
	生活系 総排出量	69,282 t	58,927t (-14.9%)	58,864t (-15.0%)	100.7%
	1 人当たりの排出量	180.2kg/人	155.3kg/人 (-13.8%)	159.9kg/人 (-11.3%)	81.9%
合 計 事業系生活系総排出量合計	84,986t	75,387t (-11.3%)	74,883t (-11.9%)	105.3%	
再生利用量	直接資源化量	9,674t (11.8%)	8,742t (11.9%)	13,524t (18.4%)	6,600%
	総資源化量	20,199t (23.8%)	20,412t (27.1%)	17,718t (23.7%)	-3.0%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	0 MWh	0 MWh	0MWh	0%
最終処分量	埋立最終処分量	5,556t (6.8%)	1,794t (2.5%)	3,216t (4.4%)	55.8%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成24年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 B /目標A※3	
総人口	286,174 人	283,031 人	279,823 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	82,806 人	88,271 人	85,421 人	96.8%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	28.9%	31.2%	30.5%	69.6%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,744 人	1,766 人	1,587 人	89.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.6%	0.6%	0.6%	0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	93,646 人	124,698 人	122,967 人	98.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	32.7%	44.1%	43.9%	98.2%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	107,978 人	68,296 人	69,848 人	102.3%
		37.7%	24.1%	25.0%	93.4%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制 再使用の 推進に関 するもの	11	リデュースの促進	焼津市 藤枝市	エコクッキング教室を開催し、啓発を行う。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・使い切り料理教室・使い切りレシピコンテストを開催した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に一度教室を開催した。料理を通して資源の大切さやごみを減らすことなど意識の向上に寄与した。
	12	リユースの促進	焼津市 藤枝市	拠点回収施設において、衣類や革製品などをリユースする目的で回収する。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニステーションでのリユース古着の回収を実施した。 ・不用品活用バンクで不用品交換を実施した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコステーション2カ所、地区交流センター11カ所に古着回収ボックスを設置し、回収を推進した。
	13		藤枝市	フリーマーケット、リサイクルショップの活用。	H29-R2	<p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ等により周知したほか、市HPでも啓発を実施した。
	14		藤枝市	リペア・リユースの実行	H29-R2	<p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境フェスタにて不用品交換を実施。フリーマーケット、衣類のリユースに関する情報発信の支援を実施。
	15	リサイクルの促進	藤枝市	生ごみを分別回収し、資源化施設において、堆肥化を行う。	H26-R2	<p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ分別回収地区を、約18,000世帯(54町内会)まで拡大し資源化を進めた。
	18		焼津市	削減型生ごみ処理容器の販売や配布を行い、家庭での生ごみ処理の普及を行う。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンボールコンポストを販売した。(H25~R1) ・黒土を利用した生ごみ処理容器を配布した。(H26~) ・さば節の製造過程で発生する菌を利用した新生ごみ処理容器を配布した。(R2~)
	16		焼津市 藤枝市	回収用の雑がみ袋の配布、常設回収コンテナの設置や新聞店による回収、店頭回収の情報提供を図り、市民の分別を促す環境づくりを行う。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑紙回収用の紙袋を全戸配布した。(H28・H29) ・転入者に雑紙回収用の紙袋を配布した。(H30~) ・ミニステーションで雑誌・雑がみを回収した。 ・古紙等回収常設倉庫設置補助を実施した。(H27~) ・雑誌・雑がみ回収コンテストを実施した。(H28・H29・R1) ・雑がみ紙袋ウェイクアップキャンペーンを実施した。(H30~) ・古紙等の集団回収団体に奨励金を交付した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントや出前講座などで雑がみ回収袋を配布し分別を推進した。

	17		焼津市 藤枝市	生ごみ処理機を購入する市民に対して、購入費の助成を行い、家庭での生ごみ処理の普及を行う。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭用生ごみ処理機器を購入する市民に対して、購入費の助成を実施した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ等処理用具購入費補助金により、購入費の助成を行った。
	20		焼津市 藤枝市	定期回収以外に資源ごみを出せる環境づくりのため、市内に設置している拠点における資源ごみの回収を継続して実施する。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニステーションで資源物の回収を継続して実施した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内3カ所にエコステーションを設け土日曜日に資源ごみを回収した。
	21		焼津市 藤枝市 組合	市役所、公民館や拠点回収場所において使用済小型家電機器等の再資源化の促進に関する法律に基づき使用済の小型家電を回収し、リサイクルを行う。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所、公民館、ミニステーションに設置した回収ボックスで使用済小型家電を回収した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内21カ所に回収ボックスを設置し、携帯電話やスマートフォンを回収した。 <p><組合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用済小型家電について、焼津市の取組等について取りまとめを行うこと、及び使用済小型家電の処理が可能である事業者の情報提供を構成市に対して行った。
	22	社会的コスト負担のあり方の検討 不適正排出者への指導	焼津市 藤枝市	生活系ごみの有料化について、他自治体の事例調査・研究しながら検討を行う。また、事業者の排出責任の徹底を図るために、処理コスト等を考慮した適正な手数料の検討を行う。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境審議会において有料化について意見を聴取し検討した。 ・2市及び組合による「ごみ減量推進会議」において検討し、事業者のごみの搬入においては、排出者名をごみ袋に明記することにより、ごみの排出の適正化を図り一定の成果が見られた。そのため、手数料の見直しについて、現段階では見合わせた <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・優先して実施している生ごみ分別回収の実施状況と合わせ他自治体の事例を研究しながら検討した。
	23		焼津市 藤枝市	不適正に排出されたごみ袋に対し、イエローカードを貼り付け、未回収とすることで排出者に適正な分別を促す。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集時における警告シールによる指導を実施した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・無分別のごみなどにイエローカードを貼り付けた上、集積所に残しておき、排出者の適正な分別を促した。

	24		焼津市 藤枝市	住民がごみステーションに排出するときにパンフレットを配布して、適正なごみ分別の呼びかけ及び適正排出の指導を行う。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみステーション指導を実施した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発用のチラシを配布すると共に10月をごみ分別資源化推進月間と銘打って市内全体で地区の環自協委員等が集積所に立ち啓発活動を行った。
	25		焼津市 藤枝市 組合	今後のごみ減量施策の検討の基礎資料となる、燃やすごみの分別状況の把握するため、組成調査を行う。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃やすごみの組成分析事業を実施した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・志太広域事務組合と連携し、市内8カ所（定点）及び出前講座実施箇所の実施前後の組成調査を行った。 <p><組合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ組成調査を実施し、調査結果を構成市と共有した。
	26		焼津市 藤枝市	アパート管理会社等と連携して、転入手続きの際にごみ分別のパンフレット等を配布し、当該地域のごみ分別方法を周知する。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・転入者にごみ分別パンフレットのほか、雑がみ分別紙袋とプラマークごみ分別ごみ袋を配布した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・転入手続きセットの一部として、ごみ収集カレンダーやごみ分別ガイドブックを配布した。併せてアパート管理会社にも希望数量を配布し、周知を依頼した。
	27	環境学習・広報啓発の推進	焼津市 藤枝市	小中学校・高校への環境学習出前講座や、公民館の協力を得て水生生物や星空観察などの講座を開催する。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校・高校での環境出前講座を開催した。 ・やいづエコ市民塾を開催した。 ・夏休み親子社会見学で、清掃工場や容器包装プラ中間処理工場の見学学習を実施した。 ・小学生対象のアース・キッズチャレンジを開催し、ごみ減量等のエコ生活体験事業を実施した。 ・公民館との連携による環境出前講座を開催した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生・高校生への環境教育として、委託業者による授業への講師派遣、市内環境関連施設を見学する親子環境ツアー、クリーンエネルギー先進地のハワイ州へ生徒を派遣、研修等を実施した。また、地区交流センターの協力を受けて、水生生物教室、星空観察会等の講座を実施した。

	28		焼津市 藤枝市 組合	新たなごみ処理施設である、クリーンセンター内に環境学習や環境活動など、様々な環境情報を発信する拠点として住民に開かれた地域共生型の環境学習施設を整備する。	H29-R2	<p><焼津市> —</p> <p><藤枝市> —</p> <p><組合> 新たなごみ処理施設（（仮称）クリーンセンター）整備基本計画を作成するに当たり、周辺環境の保全に配慮し、環境学習や環境活動など、様々な環境情報を発信する拠点として、住民に開かれた地域共生型の施設とすることを基本方針とした。</p>
	29		焼津市 藤枝市	市内各地でごみ減量説明会を開催するとともに、各種団体に対しごみ減量、3R推進のための出前講座を開催する。	H26-R2	<p><焼津市> ・ごみ減量説明会を開催し、3Rについての説明を実施した。</p> <p><藤枝市> ・環自協委員などを通し町内会や老人クラブの集まりなどで出前講座を実施した。</p>
	30		焼津市 藤枝市	広報誌やホームページなどを利用し、積極的なごみ減量情報の提供を行う。	H26-R2	<p><焼津市> ・「家庭ごみ、資源物の分け方・出し方」の冊子を作成し、全戸配布した。 ・環自協だよりやホームページなどを利用し、ごみ減量情報を提供した。 ・ごみの日情報アプリを運用した。</p> <p><藤枝市> ・広報ふじえだやホームページを用いてごみの分別推進及び減量について情報提供を行った。</p>
	31		焼津市 藤枝市	地域のごみ減量に向けて環境衛生自治推進協会との連携を強化し、定期的な研修会の開催などにより、市民に対するごみ減量への啓発や指導の協力をお願いする。	H26-R2	<p><焼津市> ・環境衛生自治推進協会の定例支部長会で、市民に対するごみ減量の啓発や指導の協力を依頼した。</p> <p><藤枝市> ・全体連絡会や地区別連絡会のほか視察研修を実施しごみ減量への啓発や指導への協力や依頼を行った。</p>
	35		焼津市 藤枝市	環境リーダーを育成し、市民から市民への環境教育の輪を広げ、多くの市民の環境意識の向上を図る。	H26-R2	<p><焼津市> ・地域でごみ分別や減量を推進する人材の育成を図るごみ減量サポーター養成講座を開催した。</p> <p><藤枝市> ・環境リーダーであるエコマイスターを育成する研修を実施し、環境フェスタ等のイベントや小学生対象の環境講座にて協力いただくことで、市民の環境意識の向上に寄与した。</p>

	32	事業系ごみの排出削減・指導の徹底	焼津市 藤枝市	不適正排出を行った事業者に対して直接適正排出の指導を行う。また、多量排出事業者を訪問し、排出状況を確認した上で指導を行い、廃棄物減量等処理計画書の提出を求める。	H26-R2	<焼津市> ・不適正排出を行った事業者に対して適正排出を指導した。 <藤枝市> ・不適正排出を行った事業者に対し電話及び書面にて指導を行った。また、多量排出事業者を訪問し、分別等の確認を行い併せて減量についての指導を行った。
	33		焼津市 藤枝市 組合	清掃工場に持ち込まれる事業系ごみの搬入物検査を実施する。また、検査機を導入して、検査回数を増やす等、検査体制の見直しを行う。	H26-R2	<焼津市> ・搬入物検査の実施を組合、不適正排出者に対する指導を焼津市及び藤枝市が行うように役割を分担し、検査及び指導に専念できるように体制を見直した。 <藤枝市> ・搬入物検査の実施を組合、不適正排出者に対する指導を焼津市及び藤枝市が行うように役割を分担し、検査及び指導に専念できるように体制を見直した。 <組合> ・搬入物検査の実施を組合、不適正排出者に対する指導を焼津市及び藤枝市が行うように役割を分担し、検査及び指導に専念できるように体制を見直した。 ・高柳清掃工場において、搬入車両に対して搬入物の検査を行い、不適正排出者に対して、持ち帰り等の指導を行い、構成市に対して違反者の情報提供を行った。
	34		焼津市 藤枝市	企業や各種団体、組織などに対して事業系ごみ減量説明会を開催する。	H29-R2	<焼津市> ・「事業系ごみの分け方・出し方」の冊子を作成し、市内事業所へ配布した。 <藤枝市> ・団体の総会時にごみの分別減量について講演会を実施した。
処理施設の整備に関するもの	1	廃棄物処理施設の整備	組合	マテリアルリサイクル推進施設（（仮称）クリーンセンター）の整備。	(R4-R9)	<組合> -
	2	廃棄物処理施設の整備	組合	エネルギー回収型廃棄物処理施設（（仮称）クリーンセンター）の整備	(R4-R9)	<組合> -

	3	合併処理浄化槽の整備	焼津市 藤枝市	汚水処理率の向上に向け、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進する。	H26-R2	<焼津市> ・平成26～令和2年度の7年間で3,121基の合併浄化槽設置補助をした。内、交付金対象事業は3,039基であり、595基は単独浄化槽からの転換であった。 <藤枝市> ・平成26～令和2年度の7年間で2,784基の合併浄化槽を整備した。内、交付金対象事業は2,779基であり、874基は単独浄化槽から転換であった
	4	廃棄物処理施設の整備	組合	有機性廃棄物リサイクル推進施設（新藤枝環境管理センター）の整備	H30-R2	<組合> ・し尿処理施設を有機性廃棄物リサイクル推進施設である汚泥再生処理センター（リン回収）として更新・整備を行った。
	5	廃棄物処理施設の整備	組合	有機性廃棄物リサイクル推進施設（新大井川環境管理センター）の整備	H30-R2	<組合> ・し尿処理施設を有機性廃棄物リサイクル推進施設である汚泥再生処理センター（リン回収）として更新・整備を行った。
計画支援に関するもの	41	事業1、2推進のための計画支援	組合	施設整備基本計画の作成	H26-H27	<組合> ・マテリアルリサイクル推進施設及びエネルギー回収型廃棄物処理施設（（仮称）クリーンセンター）の整備に向けた施設の内容、基本的諸条件等について定めることを目的とした整備基本計画を策定した。
				環境影響評価の実施	H26-H30	<組合> ・マテリアルリサイクル推進施設及びエネルギー回収型廃棄物処理施設（（仮称）クリーンセンター）の整備に向けた環境影響評価を実施した。
				発注仕様書作成 公募手続き及び技術評価、契約支援	R1-R2 (R3)	<組合> ・マテリアルリサイクル推進施設及びエネルギー回収型廃棄物処理施設（（仮称）クリーンセンター）の整備に向けた発注支援業務を実施した
				建設予定地の土壌汚染調査の実施	R2	<組合> ・マテリアルリサイクル推進施設及びエネルギー回収型廃棄物処理施設（（仮称）クリーンセンター）の建設予定地の土壌汚染調査を実施した。
			建設予定地の用地測量	H27	<組合> ・マテリアルリサイクル推進施設及びエネルギー回収型廃棄物処理施設（（仮称）クリーンセンター）の建設予定地の測量を行った。	
42	事業4推進のための計画支援	組合	発注仕様書作成 公募手続き及び技術評価、契約支援	H28-H30	<組合> ・有機性廃棄物リサイクル推進施設（新藤枝環境管理センター）整備に向けた発注支援業務を実施した。	

				生活影響調査の実施	H28-H29	<p><組合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有機性廃棄物リサイクル推進施設(新藤枝環境管理センター)整備に向けた生活影響調査を実施した。
	43	事業5推進のための計画支援	組合	発注仕様書作成 公募手続き及び技術評価、契約支援	H28-H30	<p><組合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有機性廃棄物リサイクル推進施設(新大井川環境管理センター)整備に向けた発注支援業務を実施した。
				生活影響調査の実施	H28-H29	<p><組合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有機性廃棄物リサイクル推進施設(新大井川環境管理センター)整備に向けた生活影響調査を実施した。
その他	51	収集サービスの向上	焼津市 藤枝市	クリーンセンター整備に伴い効率的な収集回数やルートの見直しを行う。	H29-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集ルートの見直しを検討した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の業務の結果から収集回数やルートを見直し、効率化を図った。
	52			積極的に低公害車を導入し、環境に配慮する。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両更新時に低公害車の導入を推進した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両更新の際には、低公害車指定制度に適合した車両を導入した。
	53	きれいなまちづくり	焼津市 藤枝市	環境活動団体等と連携・協力をしながら市内の環境美化に努める。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会と連携して季節ごとの環境美化活動を実施した。 ・焼津市まちをきれいにする運動推進協議会とともに、やいづビーチクリーン大作戦などの環境美化活動を実施した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環自協と連携し530運動の実施やポイ捨てごみの回収活動を実施した。
	54	災害時のごみ対策	焼津市 藤枝市	災害廃棄物の適切かつ迅速な対応。	H26-R2	<p><焼津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度に災害廃棄物処理基本計画を策定した。 ・令和元年の台風19号の浸水被害により発生した災害廃棄物に適切かつ迅速に対応した。 ・令和2年度に災害廃棄物処理基本計画を改定した。 <p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤枝市災害廃棄物処理計画及び実行計画を策定した。
	56	環境に配慮した生活の転換	藤枝市	エコファミリー制度及び環境マイレージ制度の促進を行う。	H26-R2	<p><藤枝市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催時や、展示などの機会に啓発、周知を図った。また、市の補助制度の申請の1つとし、環境に配慮したライフスタイルへの転換へのきっかけづくりとした。

	57	環境に配慮した事業活動の促進	焼津市 藤枝市	環境マネジメントシステムの取組への支援を行う。	H26-R2	<焼津市> ・エコアクション 21 認証取得支援事業を実施した。 <藤枝市> ・市内に事業所を有する事業者に対して、エコアクション 21 の認証取得に係る認証・登録料の補助、支援員の派遣を行った。
	55	生活排水処理対策	焼津市 藤枝市	公共下水道等の計画的整備	H26-R2	<焼津市> ・下水道事業計画に基づいて整備を行った。下水道区域外については、汲取り便槽・単独浄化槽から合併浄化槽への転換の推進をした。 <藤枝市> ・下水道事業計画に基づき管渠整備を行い、接続の推進を行った。区域外については汲み取りや単独浄化槽からの合併処理浄化槽への転換を図った。

3 目標の達成状況に関する評価

本地域では、3Rを推進し、循環型社会の形成に寄与すべく、様々な施策を展開してきた。
数値目標の達成状況については、以下のとおり評価している。

〈ごみ処理〉

■排出量

・令和3年度の事業系生活系総排出量合計は、平成24年度実績に比べ11.9%減少、目標値に対しても0.7%減少しており、目標値を達成している。また事業系総排出量及び生活系総排出量それぞれも目標値を達成している。

・1人当たりの排出量（生活系）について目標値を達成できなかった。

■再生利用量

・令和3年度の実績は、直接資源化量は令和3年度目標値を達成したが、総資源化量は平成24年度実績を下回る量であり、令和3年度目標値を達成できなかった。

■最終処分量

・令和3年度の実績は、平成24年度実績に比べ42.1%減少したが、目標値に対して79.3%上回っており、目標を達成できなかった。

〈生活排水処理〉

■公共下水道

・処理人口の令和3年度の実績は、85,421人、処理率30.5%であり、目標値をわずかに達成できなかった。

■集落排水処理施設等

・処理人口の令和3年度の実績は1,587人、処理率0.6%であり、処理率の目標値を達成した。

■合併処理浄化槽等

・処理人口の令和3年度の実績は122,967人、処理率43.9%であり、目標値をわずかに達成できなかった。

■未処理人口

・未処理人口の令和3年度の実績は69,848人、処理率25.0%であり、平成24年度実績よりも未処理人口は減少したが、令和3年度の目標値を達成できなかった。

(都道府県知事の所見)

焼津市、藤枝市及び志太広域事務組合が平成26年度から令和2年度までに実施した、有機性廃棄物リサイクル推進施設汚泥再生処理センター（新藤枝環境管理センター・新大井川環境管理センター）、計画支援事業（マテリアルリサイクル推進施設・エネルギー回収型廃棄物処理施設）、浄化槽設置整備事業及びその他発生抑制・再利用等に係る事業により、ごみの減量、再生利用の促進及び生活排水処理の各施設の普及に取り組んできた。

結果として、ごみ処理については、事業系生活系総排出量は目標を達成し、また事業系総排出量及び生活系総排出量ともにそれぞれ目標を達成できたが、1人当たりの排出量（生活系）、総資源化量及び最終処分量は目標を達成することができなかった。

目標を達成できなかった原因として、1人当たりの排出量（生活系）はコロナ禍の影響、総資源化量は民間事業者による古紙回収ボックスへの利用増、最終処分量は焼却灰の受入れ先のリサイクル事業者が見つからなかったことを挙げている。生活排水処理については、未達成の項目はあるものの、着実に整備は進むと考えられる。

今後も目標を達成できるように、さらなる原因の究明に努め、引き続き、循環型社会の形成推進に努められたい。